

Q 入学時は、**通常の学級から始めたい**と考えているのですが・・・。

A 就学相談は、特別支援学校または特別支援学級への就学を検討している方を対象としています。通常の学級への就学を決めている方は、就学相談には申し込まずに、**学校へつなぐサポート(就学移行支援)**をご利用ください。

Q 「就学相談」と「学校へつなぐサポート(就学移行支援)」の**違い**がわかりません。

A 「就学相談」は、特別支援学校または特別支援学級への就学を考えている方を対象としており、**就学先を決めるための手続き**です。「学校へつなぐサポート」は、通常の学級に就学される方も、特別支援学級に就学される方も、**どちらの方も利用できる事業**です。学校へつなぐサポートでは保護者の方に、お子さんの特性や支援の内容を資料（Map『つなぐ』ページ）にご記入いただき、学校などと情報共有します。学校へつなぐサポートについては、陽光園療育相談室（042-756-8435）にお問い合わせください。

Q どのような学級が子どもにあっていいのかよくわからず、**申し込みを迷っています**。

A **事前の電話相談をご利用ください**。早期就学支援コーディネーターとお話しした上で、就学相談に申し込むかどうかを決めることができます。
事前の電話相談：042-769-6134（9：00～16：30） 支援教育課

Q 就学相談の申し込み後、通常の学級へ希望が変わった場合、就学前の「**相談のみ**」とし、**教育支援委員会の審議を受けないことはできますか？**

A はい、できます。「**相談のみ**」の場合でも就学相談でいただいた情報は、学校に引き継がれます。また、陽光園で行っている「学校へつなぐサポート」の申し込みに同意いただければ、情報を引き継ぐことができます。「学校へつなぐサポート」では、保護者の方に「Map『つなぐ』ページ」をご記入いただき、それを元に、学校と情報共有をしていきます。

Q **通級（通級指導教室）**を利用したいと思っています。

A 通級（通級指導教室）は**通常の学級に通っているお子さんが対象**です。入学後に、**お子さんの様子に応じて、担任の先生とご相談ください**。「きこえとことばの教室」と「サポートルーム」の2種類の通級指導教室があります。それぞれ市内の拠点校で開級しています。週に1回(90分)の授業で、保護者の送迎が必要です。

【きこえとことばの教室の設置校】橋本小、中野小、並木小、南大野小、桜台小

【サポートルームの設置校】広陵小、弥栄小、上溝小、上鶴間小、相武台小(新磯小)、宮上小、清新小(向陽小)

※()内の学校は拠点巡回校です

Q **特別支援学級に所属しながら、通常の学級で学習や活動**をすることはできますか？

A 「交流及び共同学習」として、特別支援学級内だけでなく、**通常の学級（交流級）と、様々な場面で活動をともにすることが**できます。
文部科学省の通知では「特別支援学級で過ごす時間を週の授業時数の半分以上を目安とする」と示されています。入学後、お子さんの状況に合わせて、保護者と先生が相談しながら内容等を決めていきます。

Q **医療的ケアが必要**なのですが、どうしたらよいですか？

A 市立の小学校で看護師による医療的ケアをご希望される際は、**就学相談にお申し込みください**。看護師による医療的ケアが実施されるかどうかの判断は就学相談の中で、教育支援委員会が行います。
なお、医療的ケアとは日常的に行われている喀痰吸引、経管栄養、導尿などの医行為を指します。

Q 入学後に、**学びの場を変更**することはできますか？

A 学年の途中でも、お子さんの状態に応じて、**適した学びの場所を、学校と相談**することができます。

Q **通学区域と違う学校**に行けますか？

A 原則、お住まいの場所により**通学区域が決められています**。特別支援学級に就学される場合は、その種別によっては拠点校方式をとっております。

Q **手帳(療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳など)**を持っていないのですが、特別支援学級に就学することはできますか？

A **手帳の等級で就学先が決まるわけではありません**。教育支援委員会では、お子さんの様子や、お子さんに必要な支援などから総合的に就学先が判断されます。